

平成を代表する玩具「たまごっち」の最新機種★いつでもどこでもみんなと遊べる

たまごっち みーつ

2018年11月23日(金・祝)発売

双子やたまペットも登場して育成バリエーションは無量大!?

株式会社バンダイ(代表取締役社長:川口勝、本社:東京都台東区)は、携帯型育成玩具「たまごっちシリーズ」の最新機種『たまごっちみーつ』(全2種×各3色、オープン価格)を2018年11月23日(金・祝)に発売します。主なターゲットは小学生女子で、主な販売ルートは全国の玩具店、百貨店・家電店・量販店の玩具売り場、インターネット通販などです。

平成を代表する玩具のひとつである「たまごっち」は、1996年(平成8年)の発売開始以降、海外でも展開し、全世界でシリーズ累計8,200万個以上を販売しています(2018年3月末時点)。時代とともに幾多の進化を遂げてきた「たまごっち」が、平成最後の今秋、いつでもどこでもみんなと遊べる玩具『たまごっちみーつ』として登場します。

『たまごっちみーつ』は、たまごっち本来の“育成の楽しさ”を追求し、ユーザー同士のコミュニケーションを拡大する機能を付加した携帯型育成玩具です。本体内で育てたたまごっちを結婚させると、親の遺伝子を引き継いだたまごっちが生まれ、育てることができます。結婚して生まれるたまごっちの見た目のバリエーションは数千万パターン以上あり、代を重ね遺伝子を引き継いでいくことでさまざまな見た目になるほか、同じ両親から生まれても育て方によって異なる見た目のキャラクターに成長します。さらに、双子のキャラクターや、たまごっちのペットである“たまペット”も登場します。また、「たまごっちシリーズ」初となるBluetooth®を搭載しており、11月配信開始予定のコミュニケーションアプリ「たまごっちみーつ アプリ」とも一緒に遊ぶことができます。アプリを通じて、いつでもどこでもユーザー同士でコミュニケーションがとれるようになります。

本商品は「メルヘンみーつ ver.」と「マジカルみーつ ver.」の2種類あり、本体のカラーリングやデザインのほか、プレイ中に登場する限定キャラクターが異なります。



『たまごっちみーつ』

全2種×各3色、オープン価格、2018年11月23日(金・祝)発売

画像:上段左から「メルヘンみーつ ver.」ピンク、ブルー、イエロー

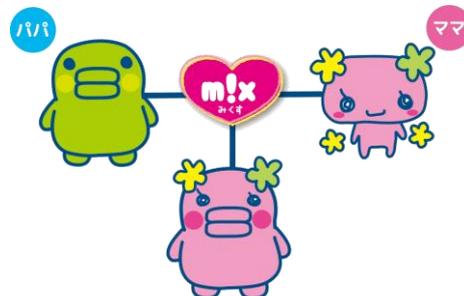
下段左から「マジカルみーつ ver.」パープル、ピンク、グリーン

商品特徴

【1】親の遺伝子を引き継いだ子どもが生まれる“mix 遊び”が楽しめる！

たまごっちは、幼児期→反抗期→思春期を経て、フレンド期の大人のキャラクターに成長します。たまごっち同士が結婚するとたまごが生まれ(mix する)、幼児期には、親の「色」が遺伝し、反抗期、思春期には、頭やしっぽ、羽などの遺伝要素が部分的に現れます。フレンド期には、体型や顔が親にそっくりに成長します。

幼児期～思春期にはパパに似ている要素が多くても、フレンド期になるとママに似ていたり、まれに先祖の要素を引き継いだ隔世遺伝が起こり、祖父母似だったりすることもあります。また、同じ両親から生まれても育て方次第で見た目の異なるたまごっちに成長します。結婚相手の遺伝子が次に育てるたまごっちの見た目に影響するため、いろいろなたまごっちと出会う楽しみに加えて、毎回違うたまごっちが育つのでユーザー同士のコミュニケーションも広がっていきます。



遺伝(例)

【2】双子やたまペットも登場してキャラクターの組み合わせのバリエーションは無限大*！？

本商品では“mix 遊び”で双子のたまごっちが生まれ、実際の遺伝のように似ていない双子に育つこともあります。また、たまごっちのペットである“たまペット”も登場します。たまペット同士も“mix”して親の遺伝子を受け継ぎ、世代を繋ぎます。個性的な“ナウたま”（今育てているたまごっちとたまペットの組み合わせ）のバリエーションは無限大で、同じ“ナウたま”と出会うことはほぼありません。“唯一無二の生き物”であるという感覚が、たまごっちへの愛情を増加させ、生き物を育てる楽しさをより一層味わうことができます。

※1,000,000,000,000,000,000 (100京)以上



▲ “ナウたま”(例)

左2つ「双子のたまごっちのナウたま」、右2つ「たまごっちとたまペットのナウたま」

商品概要

- 商品名 : たまごっちみーつ
- 発売日 : 2018年11月23日(金・祝)
- 価格 : オープン価格
- 種類 : 全2種×各3色
「メルヘンみーつ ver.」ピンク、ブルー、イエロー
「マジカルみーつ ver.」パープル、ピンク、グリーン
- サイズ : W60mm×H70mm×D30mm(本体)
W80mm×H110mm×D50mm(パッケージ)
- 電池 : 単4電池×2本(別売り)
- 仕様 : 液晶/1.44インチ TFT 液晶、128×128カラードットマトリックス
- 販売ルート : 全国の玩具店、百貨店・家電店・量販店の玩具売り場、インターネット通販など
- ターゲット : 小学生女子



▲ メルヘンみーつ ver.



▲ マジカルみーつ ver.

関連情報

たまごっちのコミュニケーションアプリ「たまごっちみーつ アプリ」が登場！

本アプリでは、たまごっちのキャラクターをアバターとしてユーザー同士がコミュニケーションをとることができます。アプリ内で全国からアクセスしているさまざまな見た目のたまごっちキャラクターと出会うことができたり、結婚相手を見つけるマッチングパーティー（「たまキュン♡パーティー」）に参加することができたりと、たまごっちを通じてユーザー同士のコミュニケーションが楽しめます。また『たまごっちみーつ』ユーザーは、Bluetooth®通信でたまごっち本体で育てているキャラクターをアプリにおでかけさせることができるので、全国の『たまごっちみーつ』ユーザーともアプリを通して遊ぶことができます。

- アプリ名 : たまごっちみーつ アプリ
- 配信開始時期 : 2018年11月予定
- 配信元 : 株式会社バンダイ
- 価格 : 無料
- 対応OS : iOS10.0以上、Android6.0以上



◆「たまごっち」とは？

携帯型育成玩具『たまごっち』は、1996年11月23日に発売しました。1996年の発売から約2年半で、全世界にて累計約4,000万個を販売し、社会現象となるほどのブームで大ヒット商品となりました。その後、2004年に『かえってきた！たまごっちプラス』として復活。赤外線通信機能による通信遊びが小学生女子を中心に支持され、「たまごっちプラスシリーズ」以降、全世界で累計約4,200万個以上を販売し、1996年からこれまでに累計8,200万個以上を販売しています（2018年3月末時点）。現在では玩具だけでなく、キャラクターとしての人気も定着しています。



1996年『たまごっち』



2004年『かえってきた！たまごっちプラス』
(赤外線通信が可能に)



まめっち

めめっち

くちぱっち

ふらわっち

ネットで発見！！たまごっち公式ホームページ : <http://tamatv.com/>
バンダイ公式サイト : <http://www.bandai.co.jp>

※たまごっちシリーズは、(株)バンダイと(株)ウィズの共同企画・開発商品です。

※Bluetooth®のワードマークおよびロゴは Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、株式会社バンダイはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

※その他記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。

※画像はイメージです。実際とは異なる場合があります。

※本プレスリリースの内容は2018年10月10日のものであり、予告なく変更する場合があります。